

区分	専門分野	単位	1単位
科目名	老年臨床看護Ⅱ	時間数	30時間
講師名	専任教員	履修学年	2年次
概要	1.加齢に伴う特徴を理解し、健康障害の病態や経過を学び、高齢者を対象とした看護援助について看護過程を展開しながら学ぶ。 2.さまざまな健康レベルにある高齢者について理解を深め、効果的な看護を展開するための知識を修得する。		
学習目標	1.健康障害の状態にある高齢者へのアセスメント方法を理解する。 2.高齢者の持てる力に着眼し、健康障害や加齢に伴う機能低下を持ちながら、その人らしく生活することを支える看護過程を展開する。		
授業内容			
回数	学習内容	授業形態	
1	授業方法説明、シニアポーズ装着方法説明（DVD視聴） 1～2G：シニアポーズ装着体験 3～7G：DVD視聴	演習	
2	3～5G：シニアポーズ装着体験 1・2～6・7G：DVD視聴	演習	
3	6・7G：シニアポーズ装着体験 1・2・3・4・5G：DVD視聴	演習	
4	高齢者特有の疾患と看護（感覚器疾患と看護） 脳梗塞患者の事例展開：患者像（病態・3側面）	講義・演習	
5	脳梗塞患者の事例展開：情報整理・アセスメント（データベース・様式①②）	講義・演習	
6	脳梗塞患者の事例展開：情報整理・アセスメント（様式③④）	講義・演習	
7	脳梗塞患者の事例展開：情報整理・アセスメント(様式⑤⑥⑦)	講義・演習	
8	脳梗塞患者の事例展開：情報整理・アセスメント(様式⑧～⑪)	講義・演習	
9	脳梗塞患者の事例展開：情報整理・アセスメント(看護問題1つ立案まで) 優先順位について	講義・演習	
10	脳梗塞患者の事例展開：関連図	講義・演習	
11	脳梗塞患者の事例展開：関連図	講義・演習	
12	脳梗塞患者の事例展開：短期目標・具体策	講義・演習	
13	脳梗塞患者の事例展開：短期目標・具体策	講義・演習	
14	脳梗塞患者の事例展開：SOAPの書き方・日々の評価・評価日の評価	講義・演習	
15	まとめ、試験	講義・試験	
使用教科書・教材・参考書			
新体系看護学全書 老年看護学① 老年看護学概論／老年保健 メヂカルフレンド社			
新体系看護学全書 老年看護学② 健康障害をもつ高齢者の看護 メヂカルフレンド社			
NANDA-I 看護診断 定義と分類 医学書院			
メディアアイ			
成績評価の方法			
シニアポーズ体験レポート 20％、課題提出50％、筆記試験30％			
備考			
講義： 4・15は合同授業			
シニアポーズ体験：①トイレ ②洗面台での手洗い ③洗濯機からの取り出しと干す動作			
④食器棚や冷蔵庫からの出し入れ ⑤階段昇降など			
DVD教材：「認知症の症状と理解」「認知症の支援」「高齢者ケアの基本」など			